

INTERNATIONAL CHILDHOOD CANCER DAY

2.15 国際小児がんデー



ゴールドリボンとは、小児がんの理解と支援を呼びかける世界共通のシンボルマークです。

2月15日は国際小児がんデーです。

世界中で小児がんの子どもたちのための支援を呼びかける活動が展開されています。

子どもにもがんがあります。

ご存じですか？ 小児がんのこと



- 日本では、年間約2,000～2,500人の子どもたちが新たに小児がんと診断されています。
- 種類によっては70～80%が治療を終えられますが、子どもの病死原因の第1位であり、さらなる医療の向上が求められています。
- 大人のがんと異なり、子どもに発生するがんは希少で、生活習慣に起因するものではありません。
- 長期の療養が必要となり、学校や家庭など生活面に様々な影響があります。
- 治療を終えた後も、心身に課題を抱え、自立や就労に困難を伴う場合があります。



CCA J

公益財団法人 がんの子どもを守る会

Children's Cancer Association of Japan

公益財団法人がんの子どもを守る会は、1968年の創立以来、小児がん患児・家族の会として、がんの子どもと家族を支える活動を続けています。

ご支援のお願い

がんの子どもを守る会は、
皆様からの寄付金で活動しています。
ご支援をよろしく申し上げます。
たとえば・・・

毎月の寄付

で月々ご指定の金額を
継続的に寄付する
ことができます。

1回ごとの寄付

でその都度自分の
ペースにあわせて
寄付することが
できます。

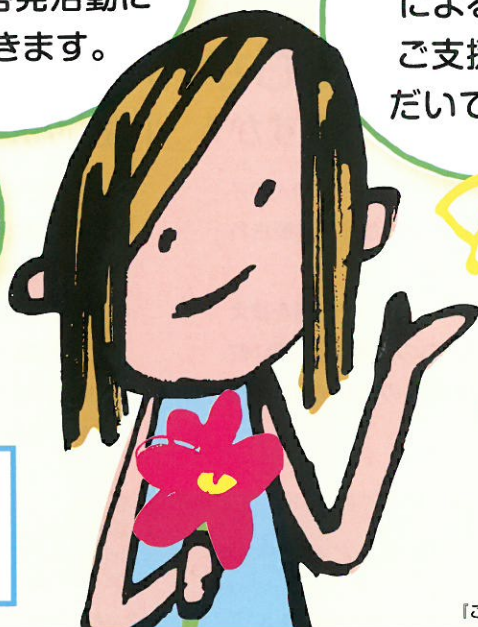
ゴールドリボン 推進活動

で募金や啓発活動に
参加できます。

企業・団体等

による様々な
ご支援もいた
だいています。

会員として
支援すること
ができます。



がんの子どもを守る会
への寄付金は税制上の
優遇措置が受けられます。



500円以上の募金で
ゴールドリボンピン
バッジなどを贈呈
しています。



「ご寄付のお申込みはこちらから」